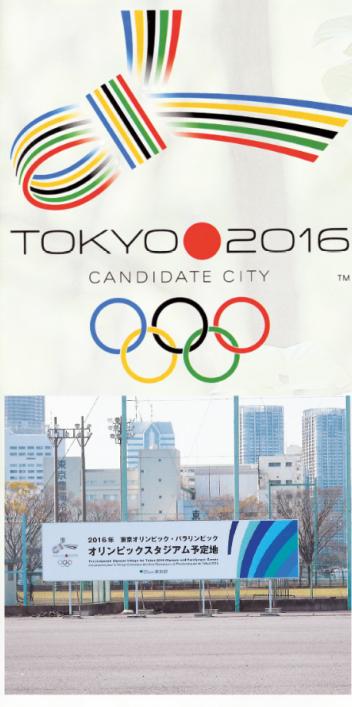


もりや仙一郎便り

県政報告
Vol.2



▲メインスタジアムの建設予定地

2016年開催オリンピックの視察について、以下の内容を記載します。

三月三十日・三十一日は、2016年に開催されるオリンピックに向けた最終的な立候補都市として、選出されました。他に選出され、今後争う都市は、シカゴ（アメリカ）、マドリード（スペイン）、リオデジャネイロ（ブラジル）の三都市です。そして、今年の一〇月に開催されるIOC総会で開催都市一都市が決定されます。また、先立つて四月一六日から一九日までの四日間、ご存知の通り、IOC評価委員会による視察があります。

東京の視察は、農林水産省今井審議官による新農政施策工事現場視察、さらに講演拝聴、木更津市教育委員会（千葉県）で行われている学校ボランティア観察など、山形県政に反映すべき内容が豊富で、どれも今後の活動に役立つものばかりでした。

その中でも、やはりオリンピック最終候補地「東京」の視察は、感慨深く、強く印象に残りました。

昨年の六月に、国際オリンピック委員会（IOC）理事会で、東京が最も高い評価を得て、

地域活性化と環境問題に配慮立候補都市「東京」を視察

2016年開催オリンピック

地域活性化と環境問題に配慮

9,400億円を試算しておき、日本全国に派遣切りの問題や、企業の収益悪化と、暗い企

ニユースが日本全国を駆け巡り、不況があります。

ます懸念される昨今。

IOCは、オリンピックは、日本

人同士の絆を今一度結

トなオリンピック」を目指しております。こ

れは、オリンピックス

タジアムを中心とした

8km圏内に、射撃とサッ

カーレを除く、すべての

競技会場を配置し、で

きるだけ既存の施設（約

七割）を使用すること

を目的としております。

この場合の8km圏内と

は、天童市の約二倍の

大きさであり、いずれ

のオリンピックと比べ

ても、史上最もコンパ

クト。環境に配慮した

優しいオリンピックを

計画しております。ま

た、東京オリンピック

には、税金を投入しな

いで運営することを公

約しており、競技に関

する収入で賄われます。

かし、財政が窮屈まで

悪化し、税金の投入が

問題視されている状況

で、招致合戦にも莫大で

残すことでしょう。し

かし、財政が窮屈まで